

第14回広島放射線治療研究会

テーマ:前立腺癌・その他

日時:平成27年11月7日(土) 15:00～
場所:ホテルチューリッヒ東方 2001 3F「レオポルト」
広島市東区光町2丁目7-31 TEL: 082-262-5111
会費:1,000円

プログラム

(15:00～15:05)

開会の辞

広島大学大学院 放射線腫瘍学 村上 祐司

(15:05～15:50)

【一般演題】 発表時間 1演題15分(発表10分、質疑5分)

座長 広島大学大学院 放射線腫瘍学
岡部 智行

1. 『強度変調放射線治療における線量不確定性分布』

広島大学病院 放射線治療科
齋藤 明登、奥村 拓郎、河原 大輔、中島 健雄
越智 悠介、大野 吉美、鈴木 龍彦
恒田 雅人、西尾 禎治、永田 靖

2. 『前立腺癌強度変調放射線治療における膀胱容量の調節と直腸内ガスへの対策』

国立病院機構 福山医療センター 放射線治療科
中川 富夫、兼安 祐子

3. 『限局性前立腺癌に対する密封小線源療法の治療成績』

県立広島病院 放射線治療科
和田崎 晃一、今野 伸樹

(15:50～16:00)

…………… 休憩 ……………

(16:00～16:45)

4. 『前立腺癌術後 PSA 再発に対する放射線治療の成績』

広島市立安佐市民病院 放射線治療科
久保 克麿、伊東 淳

5. 『前立腺癌全摘術後 PSA 再発に対する放射線治療成績』

JA 広島総合病院 放射線治療科
廣川 淳一、桐生 浩司

6. 『前立腺癌全摘術後断端陽性および術後 PSA 再発に対する放射線治療成績』

広島大学大学院 放射線腫瘍学
竹内 有樹、村上 祐司、大西 圭一、西淵 いくの
岡部 智行、木村 智樹、永田 靖

(16:45~16:55)

【臨床研究】 発表時間 1 演題 10 分(質疑を含む)

座長 広島大学大学院 放射線腫瘍学
村上 祐司

1. 『広島大学病院における臨床研究の進捗状況』

広島大学大学院 放射線腫瘍学
木村 智樹、村上 祐司

(16:55~17:10)

…………… 休憩 (コーヒーブレイク) ……………

(17:10~18:10)

【特別講演】

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線腫瘍学
教授 永田 靖

『泌尿器科医からみた前立腺癌放射線療法—過去から未来へ』

演者 広島市立広島市民病院 泌尿器科

主任部長 雑賀 隆史 先生

閉会の辞

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線腫瘍学
教授 永田 靖

※ 会終了後、情報交換会をご用意しております。

当日はご出席頂いた確認の為、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただきます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。